

Important disclosures and disclaimers appear at the back of this document.

企業調査レポート
株式会社フィスコ

■景気回復局面での増配とPBR是正に期待感

鳥羽洋行<7472>は機械工具の専門商社。空気圧機器、電子センサーなど生産工場の構成に欠かせない制御機器、産業用ロボットなど工場の自動化コストダウンを実現するFA機器、電動ドライバーなど生産組立作業で 사용되는産業機器を取り扱っている。2012年3月期の売上構成比は制御機器38.5%、FA機器48.1%、産業機器13.4%。

コンサルティングから分析、提案、製品納入、アフターサポートまでを一貫して行っており、直販体制でユーザーニーズに直接対応できることが強み。信用に裏打ちされた顧客基盤、販売力を背景に、同業他社と比較した利益率も高い。また、短納期ゆえに低い在庫水準であり、2012年3月期末時点での自己資本比率は71.6%で健全な財務体質を誇る。

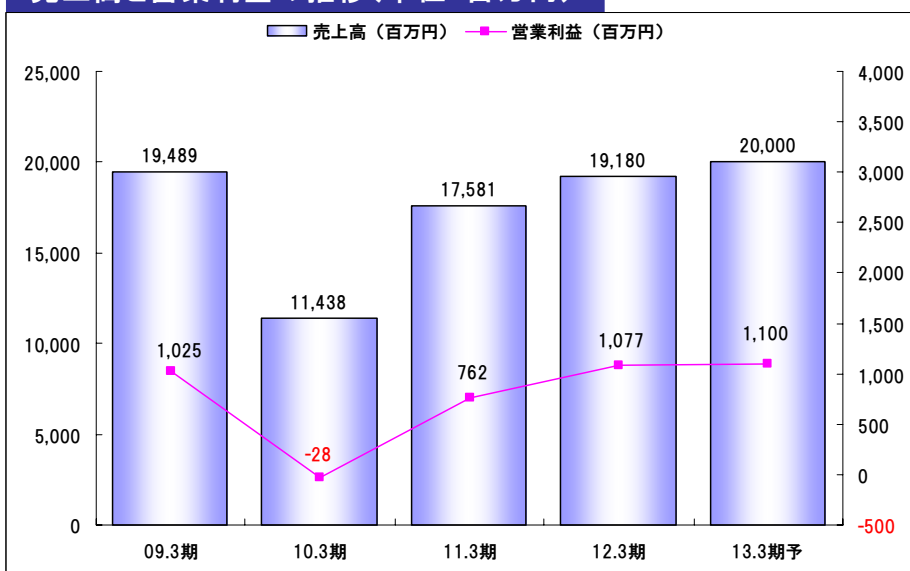
2月4日に発表された2013年3月期の第3四半期（4-12月期）決算は、売上高が前年同期比4.8%増の14,533百万円、営業利益が同9.4%増の810百万円となった。スマートフォン、自動車関連向けが好調であり、通期の売上高予想である前期比4.3%増の20,000百万円、営業利益予想である同2.1%増の1,100百万円を目指している。

今後は復興需要の顕在化や国内経済が緩やかに回復することが予想される状況下、健全な財務状況から容易に想定されるように、同社のネット・キャッシュは時価総額10,627百万円の70%を上回る。一方、PBRは0.78倍と1倍を大きく下回っており、配当利回りも2.49%と比較的高い。配当については安定かつ利益成長に応じた還元も志向しており、利益拡大局面では増配も期待される。また、株主優待制度も拡充しており、株式を継続して3年以上保有する株主には100株以上1,000株未満で2,000円相当、1,000株以上で6,000円相当のクオカードが進呈され、最低単位を長期保有すると約1%の利回り上乗せ要因となる。

■Check Point

- ・信用に裏打ちされた顧客基盤や直販体制に強み
- ・相対的に高い利益率と健全な財務体質を誇る
- ・株主還元にも積極的で株主優待も考慮した利回りは高水準

売上高と営業利益の推移(単位:百万円)



ディスクレマー（免責条項）

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪証券取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。“JASDAQ INDEX”の指数値及び商標は、株式会社大阪証券取引所の知的財産であり一切の権利は同社に帰属します。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したものです。その内容及び情報の正確性、完全性、適時性や、本レポートに記載された企業の発行する有価証券の価値を保証または承認するものではありません。本レポートは目的のいかんを問わず、投資者の判断と責任において使用されるようお願い致します。本レポートを使用した結果について、フィスコはいかなる責任を負うものではありません。また、本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業との電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受けていますが、本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。本レポートに記載された内容は、資料作成時点におけるものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、事前にフィスコへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは強く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは強く禁じられています。

投資対象および銘柄の選択、売買価格などの投資にかかる最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

株式会社フィスコ